



採血を受ける子供たち

東日本大震災・福島原発事故避難者健診

6月29日に東日本大震災・福島原発事故避難者の健診を耳原総合病院で実施しました。27名(大人12名、子ども15名)が受診されました。健診では特に子どもさんには問診を細かく聴き取るようにしています。その結果、「見知らぬ土地に避難してきて遊び相手がない」「(9歳)、「髪を自分で抜くようになり心療内科を受診している」「(4歳)、「方言を気にして学校では無口になる」



(14歳)など慣れない環境で強いストレス状態に置かれている現状がみえました。大人でも、音に敏感になった、震災後短期記憶が低下した、生理が止まった、子どもにも先天異常が出ないかなど、目に見えない将来への不安と闘っておられる姿が浮き彫りになりました。我々にはこれらの不安を全て払拭することはできませんが、健診

避難者の方に寄り添って

を通じて避難者の皆さんとつながってほしいと、ほんの少しでも安心していただける場をつくっていかうことができればいいと思います。

この健診活動は他の民医連事業所でも取り組まれています。避難を余儀なくされている皆さんのご一部の方が実施できていま



受付を待つ参加者

福島収束に全力を

安倍政権に「原発も、戦争もNO!」を突きつけよう

緊急! さようなら原発 首都大行進

同仁会から21人参加

「反原発団体4回目の共同行動となる、川内原発再稼働反対「緊急! さようなら原発首都大行進」が、6月28日雨のなか開催されました。集会後、全国から集まった5500人が

「安倍政権は原発再稼働やめろ」の声をあげながら、原宿周辺をパレードしアピール。全国の共同行動で世論が大きく変化す



こんにちは! 同仁会事業所だより

ゆったりケアおとり・とも



〒593-8325 堺市西区鳳南町5丁594-1
TEL. 072-260-3238 FAX. 072-272-8054
<http://www.mimihara.or.jp/roken/>

ゆっくりのんびり・たのしくをモットーに

「ゆったりケアおとり・とも」は、認知症対応型デイサービスです。1日定員は12名で堺市在住の方が対象です。場所は、老健みみはらの敷地内にあります。天気がいい日は敷地内の花壇までお散歩したり、近所の家の畑になつているなすび・イチジク・柿などの実りを楽しみに待っています。6月にはアジサイがたくさん咲きました。散歩のほかには食事前に日替わり

③

で体操を行い、お風呂は一人でゆっくり入ります(職員もお手伝いします)。食事も皆さんと一緒に配膳し、職員も同じものを食べ片付けも皆さん協力してやっています。片付け後のコーヒープレイクは格別です。とてもゆっくりで笑い声がたえないスペースになっています。近くにお寄りの際はぜひ見学にお越しください。職員一同心よりお待ちしております。



お待ちしております。